

大阪府立

東大阪

支援学校

タイトル(テーマ)

2021年度 吊り遊具の取り組み  
小学部

東大阪 No. 号

令和

4年 1月 19 日

### 取組の内容・授業の様子(学部名)

#### 【目的】

・体が傾く感覚を感じながら、姿勢を保持する力を高める。

#### 【方法】

①サンライトスイングに乗り、座位姿勢を保つ。

②フレキサースイングに乗って揺れる中で、手足に力を入れ遊具につかまり、姿勢を保つ。

#### 【内容・経過】

・吊り遊具に取り組み始めた当初は、サンライトスイングでの揺れあそびから始めた。

・最初は教員が揺らしていたが、回を重ねるごとに揺れる感覚に慣れ、自ら床を蹴って揺れながら、座位を保持することができた。

・週に1コマの授業で、①に十分に慣れた様子が確認できたため、②に取り組み始めた。

・開始当初は、遊具をつかむ手を前方から教員が補助し、後ろからもう一人の教員が背中を補助して、安心して取り組めるような環境を設定した。

・遊具を揺らさない状態で、まずは手の補助を外した。少し揺らしたが笑顔で取り組むことができた。

・本人の様子を見ながら、徐々に背中への補助を外したが、姿勢を保持しようと手足に力を入れて乗り続けることができた。

・補助を外した状態で少しずつ揺れを大きくしたが、笑顔で揺れる感覚を楽しむことができた。



サンライトスイング



フレキサースイング

### 成果と今後の課題

・日常生活の中では体験しにくい姿勢を経験することで、揺れる感覚を楽しみながら、自ら姿勢を保持し、体幹の支持能力の向上を図ることができた。

・吊り遊具での揺れあそびが楽しみの一つとなり、公園あそびでのブランコも、同様に楽しむことができた。